

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	H29 年 10 月 31 日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地	氏名(法人にあっては、名称及び代表名) 京都市長 門川 大作 (都市計画局公共建築部公共建築建設課) 電話 075-222-3651

京都市地球温暖化対策条例					☒ 第 3 6 条第 1 項 ☐ 第 3 6 条第 3 項 ☐ 第 3 9 条第 1 項 ☐ 第 3 9 条第 2 項において準用する同条例第 3 6 条第 3 項 の規定により提出します。				
工 事 の 種 別		☒ 新築			☐ 増築				
工事着工予定年月日		平成 30 年 2 月 1 日							
工事完了予定年月日		平成 31 年 8 月 31 日							
建築物 の概要	名 称	京都市崇仁市営住宅新築工事 ただし、下西団地更新棟 (下中南ブロック)(仮称) 建築工事							
	所 在 地	京都市下京区下之町 2 2 番地の 5 ほか							
	構 造	R C 造	階	数	地 上 10 階 地 下 一 階				
	敷 地 面 積	3,300.81平方メートル	高	さ	30.927メートル				
	建 築 面 積	1,328.75平方メートル	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)		6,967.04平方メートル (平方メートル)				
	用途別の床 面積	住 宅	6471.75		平方メートル				
		ホ テ ル 等							
		病 院 等							
		物品販売業を営む 店舗等	495.29		平方メートル				
		事 務 所 等							
		学 校 等							
		飲 食 店 等							
集 会 所 等									
工 場 等									
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		B E E 1 . 6 (A)							

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要	要
■ 外壁，屋根又は床の断熱	外壁：RC内断熱（現場発泡硬質ウレタンフォーム A種 1） 床：現場発泡硬質ウレタンフォーム A種 1 ピット天井：押出法ポリスチレンフォーム保温板2種	
■ 窓の断熱又は日射の遮蔽	バルコニー及び共用廊下の出による日射遮蔽	
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明の使用	
■ 再生可能エネルギーの利用	太陽光発電設備の設置	
■ 環境への負荷が少ない材料の利用	ノンフロンタイプの断熱材の使用	
■ 地域産木材の利用	各階EVホールのベンチや集会室の足箱、 床材や腰壁等に利用	
■ 節水型設備の設置	節水型便器の採用	
■ 雨水，雑排水等の利用	雨水貯留タンクの設置	
■ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	構造躯体の劣化対策等級 3 （住宅性能表示制度）	
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	維持管理対策等級 2 （住宅性能表示制度）	
■ 緑化の実施	外構緑化の実施（高木～低木も配置）	
■ その他	内装材のF☆☆☆☆の使用	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

- 2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。